

小5

中学受験 算数

きほん

こたえ

名前

時計算

____ 月 ____ 日

れい

長針と短針の進む速さの差は、1分間に $6 - 0.5 = 5.5$ (度)3時のとき、長針と短針が重なるのは、短針との差 30° を 5.5° でうめるので $30 \div 5.5 = 3$ 時 32と8/11 分

1 長針と短針の角度 基本

次の問いに答えなさい。

- (1) 時計の長針は1分間に 6° 、短針は1分間に 0.5° 動きます。36 分間で、長針は短針より何度多く動きますか。

$$6 - 0.5 = 5.5 \quad 5.5 \times 36 = 198 \quad \text{答え } 198\text{度}$$

- (2) 8時30分のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 8 + 0.5 \times 30 = 255 \quad 6 \times 30 = 180 \quad 255 - 180 = 75 \quad \text{答え } 75\text{度}$$

- (3) 時計の長針は1分間に 6° 、短針は1分間に 0.5° 動きます。24 分間で、長針は短針より何度多く動きますか。

$$6 - 0.5 = 5.5 \quad 5.5 \times 24 = 132 \quad \text{答え } 132\text{度}$$

- (4) 1時50分のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 1 + 0.5 \times 50 = 55 \quad 6 \times 50 = 300 \quad 300 - 55 = 245 \quad 360 - 245 = 115 \quad \text{答え } 115\text{度}$$

できた

/ 4問

